

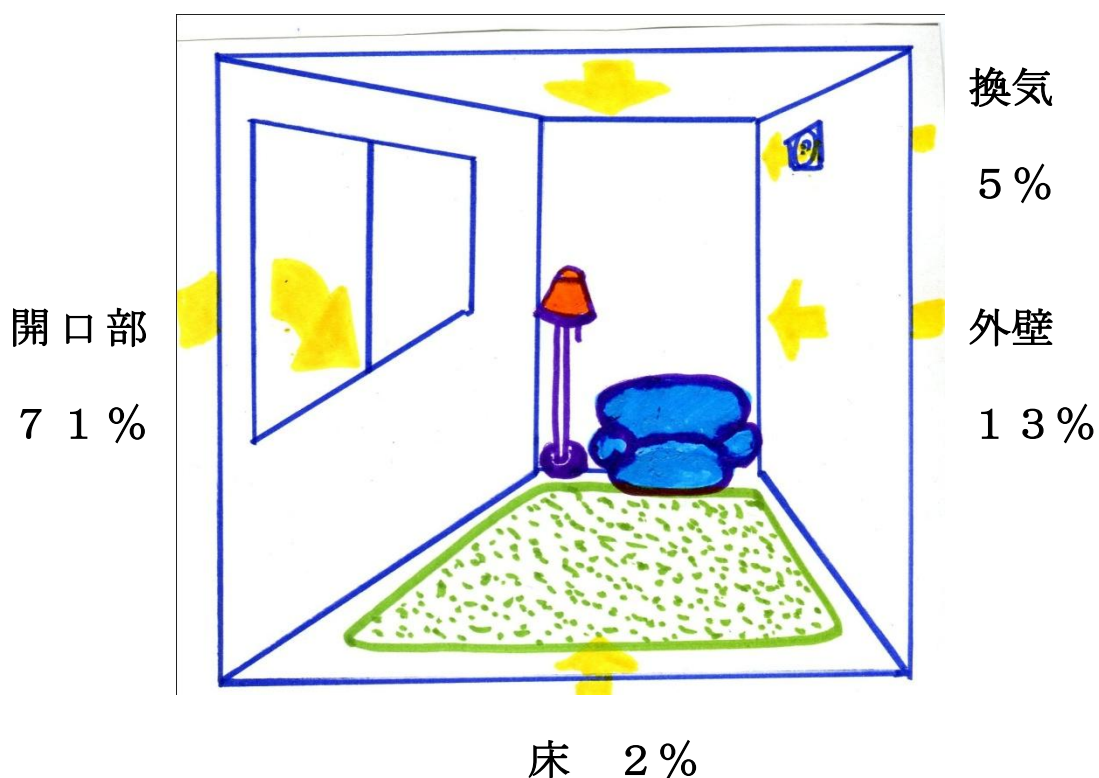
節電にちょっと差がでる！？ 豆知識

～ご存知ですか～

冷房時に外から入ってくる熱の割合

なんと **71%** が、**開口部**

屋根 9%



(1992年の基準で建てた住宅モデルにおける例) 出典:(社)日本建材産業協会

節電対策が、まだ、お済みでない方、是非、ご自宅のお部屋の開口部の一工夫から、始められてください。

1. お部屋の遮光対策

お部屋の開口部より入る熱をシャットアウト！

→ 遮光カーテンを取り付けよう

その他、よしず、すだれ、緑のカーテンなども有効

☞ その他、目や耳への働きかけも、体感温度を下げる効果があるそうです。

ブルーやグリーンの涼しげなカーテンの色や、水のせせらぎ等の効果音も有効です。

2. 冷房の節電

室外機の配置場所を確認して、冷房効率をあげよう

1) **室外機に直射日光が当たっていれば、NG！**

→ 室外機に打ち水をして冷却しよう。

よしずなどで、日影をつくろう。

(但し、よしずの配置は、排気の邪魔にならないよう注意が必要)

2) **排気の熱風が、吸気側に入っている！？**

→ 特に、複数の室外機が、並んでいる場合、他の室外機の排気を吸って、ショートサーキットをおこしている場合があります。

室外機の移動が、出来ない場合は、風向調整版などを使用し改善しましょう。

原因となる障害物を除去しましょう。

3. 照明の節電

次のページに、それぞれの電球を 10本、40,000時間 使用した場合の、電気代試算比較表があります。ご参照ください。

各メーカーによって、電気代試算には、多少の違いがありますが、あくまでも目安として、ご覧くださいませようお願い致します。

	白熱電球	電球型蛍光ランプ	LED 電球
販売価格	84円	945円	2000円
寿命	1,000時間	6,000時間	40,000時間
40,000時間使用時 初期コスト 補正価格	(84円×40個) 3360円	(945円×7個) 6615円	(2000円×1個) 2000円
消費電力	60W×10本	16W×10本	9W×10本
1か月 電気代	2890円	770円	430円
1年間 電気代	34680円	9240円	5160円
5年間 電気代	173400円	46200円	25800円

電球型蛍光ランプや、LED 電球は、初期コストにおいて、随分高くなりますので、今回、電球の寿命期間を考慮した、初期コストの補正価格も試算してみました。

白熱電球の寿命と比べて、電球型蛍光灯の寿命は、およそ6倍、LED 電球は、40倍も長いので、LDE 電球が1回切れる間、白熱電球は、40回も買い換えが必要、電球型蛍光灯は7回、買い換える事となります。

ご覧になっていかがでしょうか。

省エネ型電球は、熱放射量も少ないため、冷房の効率の面からも望ましいと思われます。またトイレなど、照明時間の少ない部屋では、LED電球に替えると、一生ものと言われるほど、長持ちします。

- この機会に、省エネ型電球(電球型蛍光灯、LED電球など)への切り替えを、考えてみてはいかがでしょうか。
- 蛍光灯の間引きをしよう(但し、危険な場合もあるので、必ず電気屋さんに、確認してください。)

4. **局所冷却の工夫と扇風機の活用**

- 首に巻くタイプの冷却剤などで、首元を冷やしたり、冷却ジェルのマットを寝具に取り入れるなど、ひと工夫してみましよう。
- 扇風機の使用で、体感温度を下げましよう。

🌀扇風機の効果として、よくお部屋の風を循環させ、冷暖房の効率を上げる事がいわれますが、これは正しくはありません。
むしろ冷房時には、冷たい空気を上部に拡散しない方が効率的です。
扇風機使用時は、平行か、またはやや下方に向けて使用するようにしましょう。